

参 考

「鴨川府民会議で議論したい課題」 公募論文から抜粋

歴史文化

- ・市民にとっての「精神的環境・精神的環境・心的環境」である鴨川
- ・京都の自然と1200年にわたる文化

治水

- ・中州について、治水と生物保護の両面から科学的に妥当な一致点を見いだす議論
- ・中州の問題（ゴミの滞留、治水面での問題）
- ・治水計画への住民意思反映の在り方
- ・河川整備方針の審議
- ・堰堤の必要性
- ・流域の保水力の状況
- ・局地的集中豪雨が続く中で、堤防調査、気象データ研究も踏まえた議論

森林保全

- ・雲ヶ畑での森林管理

水質

- ・水質の問題
- ・京野菜の「食の安全」を守る観点から鴨川の環境保全

景観保全

- ・カワウ被害対策用のロープ（景観保全と自然保護の観点）
- ・中州を利用した石畳の設置とライトアップによる景観向上
- ・コンクリート護岸と周辺景観の不調和の問題、河川改修工法の在り方
- ・川から見た町の景観と、周辺から見た川の風景
- ・橋のデザイン、河川敷の遊歩道の景観
- ・「半木の道」の紅しだれ桜の保全
- ・鴨川に残すべき自然の程度と重要性
- ・河川敷整備の在り方（メリハリのあるスポーツブロック、花壇ブロック、芝生ブロック、遊具ブロック等の整備など）
- ・高水敷の庭園的・園芸的整備の是非

自然生態系の保護

- ・文化と文明の共存を図り、共生の道を探る視点からの議論
- ・中州の動植物の保護
- ・動植物（イカルチドリ、ホタル等）の生息と河川改修の関連性
- ・河川内の植生管理の在り方

- ・鳥類（カモ、ユリカモメ）の餌付けの問題
- ・賀茂街道沿いの河畔林などの育成
- ・外来植物
- ・オオサンショウウオの保護と生態系への影響
- ・ワンドや浅瀬の減少の問題

河川の利用

- ・ホームレス問題への具体的取組
- ・バーベキュー、花火によるゴミや騒音の問題
- ・河川の危険性に関する理解を深める取組
- ・癒される河川空間の創出と河川改修の在り方
- ・スポーツの場としての河川敷の利用（インラインスケートが可能な場所の整備）
- ・遊歩道表面の凸凹改善、街路灯の設置、トイレ・水飲み場の設置、芝生管理の改善
- ・青少年が自然に親しめる安全ゾーンや屋外音楽会ができるスペースの提供
- ・音楽、美術、祝典等非日常の用途として大人が利用できる整備と制度
- ・橋のライトアップによる利用者の安全向上
- ・河川を利用した老人の健康管理
- ・ゴミの不法投棄問題

住民参加

- ・子ども、住民への環境教育（河川環境、ホタル生育を通して）
- ・鴨川体験会イベントの開催について
- ・住民主導型による自主的清掃活動の仕組みづくり
- ・森林、河川レンジャー制度の導入
- ・川を身近にする取組としての「川歩き」（将来形として一般募集の「鴨川歩きツアー」）
- ・景観阻害行為への住民・府市協力による取組（中高年齢者の協力によるパトロール隊の設置）
- ・スポーツ、イベント、散歩等を通じた鴨川への愛着の醸成とマナー向上
- ・ボランティア団体等の交流、協働
- ・老人の健康管理のため簡易スポーツを奨励する市民団体を育成組織化するNPOについて

魅力の発信

- ・冊子の発行など鴨川を知ってもらうための取組
- ・鴨川情報誌の発行、ミニ看板、ミニポスト設置による情報交換、教育広報
- ・観光客に誇れる京都の名所にする取組（PRポイント：歴史散策、自然の保全、水遊び、ホタル）
- ・行政、マスコミ、学界等の一体的なキャンペーン
- ・鴨川の世界遺産への登録